

総務 常任委員会

マイナンバーカード取得率向上のため、カード交付の際、2,000円相当の記念品を贈呈

「白河市名誉市民の決定について」のほか議案3件が付託され、いずれも原案のとおり可決または同意されました。

● 議案第72号 白河市名誉市民の決定について

本市（本町）出身の画家 今井珠泉^{しゅせん}さんが名誉市民に決定

Q | 選考委員会での意見は？

A | 名誉市民選考委員会において、「今井珠泉先生は日本美術院同人という地位にあり、福島県内における日展系の日本画家として傑出した存在である。本市に多くの作品を寄贈するとともに、しらかわ大使としても広く地域の振興に貢献されるなど、長年に渡り多大な功績を残している。」との意見があった。
(詳細は16ページ)

● 議案第77号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第5号）

マイナンバーカード普及促進事業（2,000円相当の記念品）

Q | 記念品の配布方法は？

A | マイナンバーカードの交付時に、本庁舎及び各庁舎の窓口において配布する。



マイナンバーカードを普及促進

行政デジタル化推進事業

証明書発行時、キャッシュレス決済が可能に！

Q | キャッシュレス決済の事業内容は？

A | 証明書の発行手数料等の支払いにおいて、クレジット、電子マネー、QRコードなど幅広い決済サービスでの対応を検討している。

市民産業 常任委員会

商工業振興対策事業の継続で消費喚起を促す

「白河市産業プラザ条例の一部を改正する条例」のほか、議案2件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

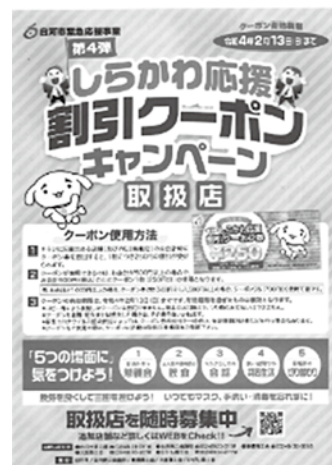
● 議案第77号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第5号）

商工業振興対策事業について

冷え込んだ消費を喚起するため、12月に第4弾

Q | 前回の第3弾の割引クーポン実施状況は？

A | クーポンの市内登録は289店舗、換金率は84.5%。金額に換算すると、1億643万3,750円で、飲食店や小売店等の消費喚起に一定の効果が得られたため、12月に第4弾を実施する。



飲食店応援クーポン第4弾

教育福祉 常任委員会

表郷運動公園毎月第1月曜日定休日、適正管理を実施

「議案第77号 令和3年度白河市一般会計補正予算（第5号）」のほか、議案7件が付託され、いずれも原案のとおり可決または同意されました。

● 議案第77号 令和3年度白河市一般会計補正予算(第5号)

大信中学校に専用の送迎用駐車場を整備

Q | 詳細について

A | たいしん保育園の南側を造成し、40台分の駐車スペースを設ける。



● 議案第67号 白河市運動公園条例の一部を改正する条例 表郷運動公園に毎月1日間の定休日を制定し施設の定期的な管理を行う（令和4年度から）

Q | 利用者の声を確認しているか？

A | 利用団体の意見から使用頻度の少ない毎月第1月曜日とした。

現地調査
 10月11日

「白二中」
 建設現場

工事は順調に進められており、今回は第1期工事（体育館と校舎北棟）が完了しました。最後のグランド整備までの第3期工事は令和5年12月に完了の予定です。黒板の上に設置されたプロジェクターは現代風でした。すばらしい環境で切磋琢磨してほしいと願います。



建設水道 常任委員会

親元への移住が増加 さらなる移住定住を勧める

「白河市コミュニティプラント条例を廃止する条例」のほか、議案4件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第83号 令和3年度白河市下水道事業会計補正予算 (第1号)

東電との賠償合意額5億9,292万2千円

Q | 東京電力への原子力損害賠償は？

A | 平成23年度から30年度までの請求額7億2,715万円、合意額5億9,292万2千円、賠償率81.54%。汚泥に放射性物質が検出されていないため、平成30年度を以って請求していない。今後、検出された場合は、損害賠償を請求する。

● 議案第77号 令和3年度白河市一般会計補正予算(第5号) 親元への移住が増加 さらなる移住定住を勧める

Q | 来て「しらかわ」住宅取得支援事業補助金の状況と、定住に向けた取り組みは？

A | 今年度、県外から7世帯19名、市外から9世帯29名、合計16世帯48名が移住。最終的には県外から21世帯59名、市外から21世帯68名、合計で42世帯127名の移住を見込む。特に親元への移住が増えている。今後も本市に移住していただけるしくみづくりと、定住に向けた相談、案内をしたい。

現地調査
 9月29日

R294南湖トンネル、
てんのうやま
 天王山遺跡

2020年代初頭の供用開始が待ち遠しい国道294号白河バイパス整備事業の南湖トンネル（474m）及び白四小西側の豆柄山（久田野）山頂にある弥生時代後期前半（約2000年前）の遺跡である天王山遺跡の現地調査を9月29日に実施しました。

同遺跡は複数の時期にわたる住居跡が確認されていることから、集落跡であることなど現地で説明を受けた後、出土品が展示されている歴史民俗資料館で同遺跡の詳細について説明を受けました。同遺跡は令和3年10月11日に国史跡に指定されました。

